

土嚢袋を使わない 新茨木 方式ブルーシートの張り方

ストッパー式自在張り

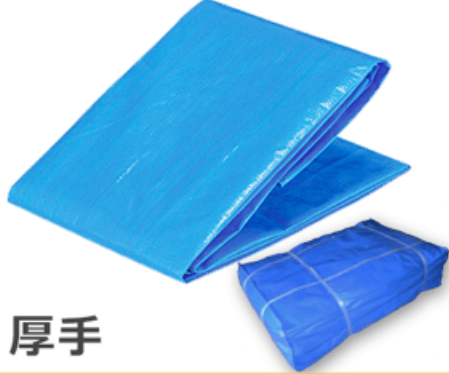


必要な物

ブルーシート3000番以上、一文字継手、寸三木材、38ネジ
ワッシャー、防水テープ、インパクトドライバー（ペンドライバー可能）
野地板、マイカ線、ハンマータッカー、マスキングテープ
スクリュー釘



#3000番タイプ



厚手

資材PRO-STORE

ブルーシートの厚さで番号がついています。

屋根の防水シートとして長期間使う 場合3000番以上のシートをおすすめします。

3.6×5.4m

の場合

平均1580円～2500円


 NPO レスキューアシスト

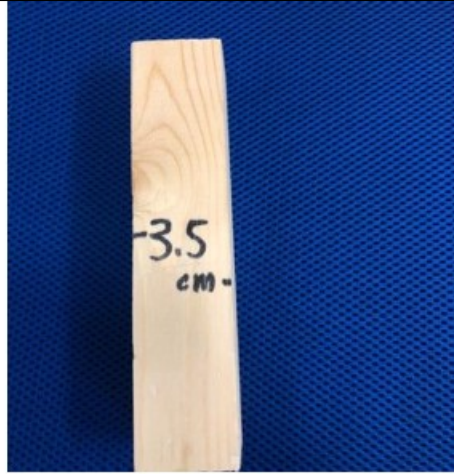


値段は1個19円～50円程度



茨木ベースではこれを使っていますが、固めの120mm～150mmのネジをつけることができる金具ならなんでも大丈夫です

 NPO レスキューアシスト



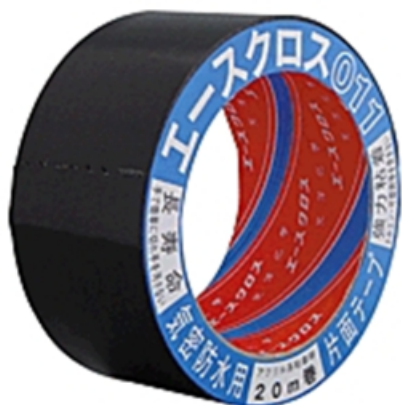
3.5cm × 3.5cm 寸三木材(野縁)
値段 2m平均120円~200円

 NPO レスキューアシスト



3.8 × 38mm 木ネジ
1500本入り
1000円以内
サイズが同じ木ネジなら
安い物でOK

 NPO レスキューアシスト



578円～600円程度

おすすめ防水テープ
他の防水テープでも
よいが
圧倒的に使いやすく
長持ちします。
エースクロス011

 NPO レスキューアシスト




野地板



杉野地板 (10本束)
【約15×180×2000mm】



 NPO レスキューアシスト



屋根の上でおすすめするロープはマイカ線
500mで2000円～3000円
二本線が一番強い




元々ビニールハウスで使っているひも
紫外線や風に強く結びやすい
メーカーによって名前が違う
ハウスロープ、ハウスベルト、ハウスバンド
プロバンドなどの名前がある

 NPO レスキューアシスト




スクリュー釘32mm
値段300円～

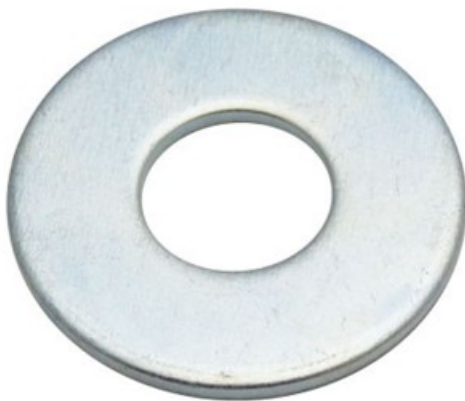
 NPO レスキューアシスト



インパクトドライバー


充電式ドライバーなら何でもOK
コード式でも大丈夫だが電気コードを屋根に上げる必要あり
値段は3000円～50000円と幅広い
今回の施工ではネジを締めれる道具ならOK

 NPO レスキューアシスト




値段
1円～5円

ワッシャー(サイズM5 1.6×1.6)
木ネジに挟んで使います
ブルーシートを破らない為

 NPO レスキューアシスト



ハンマータッカー ブルーシートと木を仮止めする為の業務用ホッチキス
値段3500円～6000円
最悪なくても防水テープで施工は出来るので余裕があればほしい一品

 NPO レスキューアシスト

施工をする前に

- ・屋根の上には必ず2名以上で作業をしてください
- ・落下防止の為必ず命綱を張りハーネス又は安全帯を着用してください
 - ・雨の時は屋根での作業は大変危険です
 - ・ヘルメットを必ずかぶってください
 - ・ハシゴ・脚立は必ず固定してください
 - ・物を屋根に上げる時はロープなどで上げて下さい
 - ・ハシゴに上る時は物を持たずに両手で上がってください

 NPO レスキューアシスト

下準備のやり方

①ストッパー作り

②ブルーシートキット作り

③ネジワッシャー作り

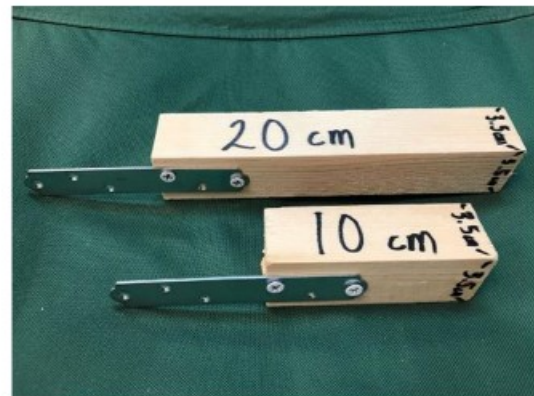
 NPO レスキューアシスト


①ストッパー作り

寸三木材を10cmと20cm
に切ります

切った木材に金具を中心にお
きネジで取り付けていきます

一文字継手の場合ネジを2本
止めます



 NPO レスキューアシスト

②ブルーシートキット作り

ブルーシートの端に野地板を
タッカーで止めて取り付けます

内側に一度丸め
もう一度タッカーで止めます

野地板を入れる事で風での
バタつきが大幅に減ります

 NPO レスキューアシスト




ブルーシートキット作り野地板2mに対して
ブルーシート2m60cmの2枚折り

 NPO レスキューアシスト




タッカーか防水テープで2枚折りしたブルーシートの端から野地板を固定する。

 NPO レスキューアシスト




固定したブルーシートを
内側に丸めて
さらに
タッカーかテープで
固定する

 NPO レスキューアシスト



出来上がった
ブルーシートキットは
このように
野地板と野地板の
位置で合体すること
で長い棟瓦でも
連結して使うことが
出来ます

 NPO レスキューアシスト


③ネジワッシャー作り

38のネジの穴に
ワッシャーを通します

ワッシャーが外れないように
マスキングテープで止めます


ワッシャーがないと、止めたネジがブルーシートを貫通します



 NPO レスキューアシスト

瓦の右隅にストッパーを
差し込みます。
ムネ瓦を包むときは
10cmの木材を
使います。



 NPO レスキューアシスト

金具を少し曲げて入れると
はずれなくなります


このように右隅の瓦の
スキマが大きい場合



 NPO レスキューアシスト


このように
木材を防水テープ
で止めるとより
強くなります



 NPO レスキューアシスト


ストッパーの上に
野地板をのせて
ストッパーに
ネジうちします。



 NPO レスキューアシスト


20cmのストッパーは
このように斜めの
下リムネなどに
使います



 NPO レスキューアシスト


ブルーシートキットを
固定してある
野地板の上に載せます



 NPO レスキューアシスト


ワッシャー付きネジを
瓦の真ん中
谷の部分に打ち込み
野地板とキットを
固定します



 NPO レスキューアシスト


マイカ線でブルーシートを
固定します。
野地板の横にネジを取り付け
マイカ線を力いっぱいひっぱり
しっかりと固定します。
力がかった状態で
ネジに1回転巻きつけると
強く収まります。



 NPO レスキューアシスト


このように縦に差し込み
縦に野地板を固定すると
全体的にブルーシート
を張る場合
ブルーシートの上から
野地板と野地板を
挟むことが
できます。



 NPO レスキューアシスト

この施工方法は横、縦、斜め
と自由にブルーシートを
固定することができます。
瓦を傷めず取り外しも可能
土嚢袋をのせなくても
風に強い施工方法
になります。
またこの施工方法ができない
瓦もありますのでご注意下さい



 NPO レスキューアシスト